森林整備

千葉県　君津市（インフラ施設周辺の倒木被害防止に係る森林整備）

- 君津市では、令和元年の房総半島台風の倒木被害等から、山間部で長時間の停電・断水等の被害が引き起こされました。風倒木被害を未然に防止するため、本税をインフラ施設周辺の森林整備の推進に活用しています。
- 令和4年度までの経緯。
  - 水道施設への電線がある市道沿いの伐採　1.90haを実施しました。
  - インフラ施設周辺の森林整備　0.11haに補助事業を活用しました。

□　事業内容

1　インフラ施設周辺の森林整備

- 電線等のインフラ施設の周辺20～30mの森林整備を実施しています。
  また、数年後に同様の状況になることを防ぐため、伐採跡地には中低木を植栽します。

【事　業　費】 R2：11,429千円（全額譲与税）、R3：20,040千円（全額譲与税）
R4：21,592千円（全額譲与税）

【実　　績】 整備延長　　L=953m
高木及び竹伐採　A=1.90ha

2　災害に強い森づくり

- 風倒木被害の多いインフラ施設周辺について、国県補助を活用し森林整備を行っています。

【事　業　費】 R2：1,073千円（うち譲与税　422千円）R3：　262千円（うち譲与税　157千円）
R4：　96千円（うち譲与税　57千円）

【実　　績】 特殊地拵え　0.11ha

令和２年度　大井地先

（実施前）

（実施後）

令和３、４年度　白駒地先

（実施前）

（実施後）

□　事業スキーム

1　インフラ施設周辺の森林整備

市 → 業務委託 → 受注者 → 森林整備 → 所有者

2　災害に強い森づくり

市 → 補助 → 林業事業体 → 森林整備 → 所有者

□　工夫・留意した点

森林整備の実施に当たり、地権者や電力会社と協定を結び着手しました。
また、伐採後は、中低木を植栽し電線への被害を防止します。

◇　基礎データ

①令和３年度譲与額	30,946千円
②私有林人工林面積（※１）	5,334ha
③林野率（※１）	64.5％
④人口（※２）	82,206人
⑤林業就業者数（※３）	39人

※１：「2020農林業センサス」より、
※２、３：「R2年国勢調査」より